

株式会社パルコ 2011年度第3四半期(3月～11月) 説明資料

1. 業績概要

■ 第3四半期 業績

単位：百万円

■連結業績	当期	前期	増減額	前年 同期比	推移				年間予想	前年比
	3～11月	3～11月			3～5月	6～8月	上期	9～11月		
売上高	187,992	194,149	▲6,156	96.8%	92.6%	99.8%	96.2%	98.1%	263,600	99.5%
営業利益	6,156	6,522	▲365	94.4%	68.0%	106.3%	88.5%	108.0%	9,000	97.6%
経常利益	5,997	6,115	▲118	98.1%	64.8%	114.7%	91.6%	113.9%	8,750	100.0%
四半期純利益	2,902	3,041	▲138	95.4%	60.7%	131.0%	96.5%	93.1%	4,300	97.7%
EBITDA	10,843	11,436	▲592	94.8%	80.0%	101.9%	91.4%	102.0%	—	—

■単体業績	当期	前期	増減額	前年 同期比	推移				年間予想	前年比
	3～11月	3～11月			3～5月	6～8月	上期	9～11月		
売上高	172,751	179,523	▲6,772	96.2%	91.6%	99.6%	95.6%	97.5%	242,700	98.9%
営業利益	5,827	6,241	▲413	93.4%	69.1%	106.8%	89.3%	102.5%	8,400	96.4%
経常利益	6,526	5,830	695	111.9%	115.9%	109.7%	112.6%	110.2%	8,900	108.2%
四半期純利益	3,815	2,975	840	128.2%	165.0%	127.5%	145.9%	88.5%	5,000	117.9%
EBITDA	10,241	10,952	▲710	93.5%	79.8%	101.5%	91.1%	98.5%	—	—

※ EBITDAは「営業利益+減価償却費」にて算出しております

※ 予想値は、2011年(平成23年)10月5日発表の業績予想から変更はありません

※ 単体の経常利益及び四半期純利益には、子会社からの受取配当金が10億円含まれております

■ 連結 セグメント情報

単位：百万円

		当期	(参考)
		3～11月	差額
ショッピングセンター事業 ※1	売上高	170,583	▲11,067
	営業利益	5,669	▲384
専門店事業	売上高	11,523	586
	営業利益	117	42
総合空間事業	売上高	14,062	▲611
	営業利益	349	0
その他の事業 ※1	売上高	4,714	4,296
	営業利益	5	1
計	売上高	200,884	▲6,795
	営業利益	6,142	▲340
調整額	売上高	▲10,814	589
	営業利益	13	▲24
四半期連結損益計算書計上額	売上高	190,070	▲6,205
	営業利益	6,156	▲365

■ 連結 販売費及び一般管理費の主な内訳

単位：百万円

	当期	増減額	前年 同期比
	3～11月		
人件費	7,050	68	101.0%
借地借家料	6,618	▲576	92.0%
宣伝費	2,317	▲85	96.4%
業務委託費	4,395	▲31	99.3%
営繕費	1,233	77	106.7%
減価償却費	4,687	▲227	95.4%
租税公課	910	77	109.3%
共益費戻入	▲5,783	254	95.8%

販売費及び一般管理費	24,137	▲259	98.9%
------------	--------	------	-------

単位：百万円

(ご参考)		当期	前期	増減額
		3～11月	3～11月	
(株)パルコ・シティ	売上高	486	424	61
	営業利益	▲7	3	▲11

※ セグメント別の業績における売上高には、営業収入が含まれております

※ 1 前年度までショッピングセンター事業に含まれていた(株)パルコのエンタテインメント事業の業績は当年度よりその他の事業に含まれております
なお、従来よりその他の事業に含まれております(株)パルコ・シティの値は右のとおりです

<連結> 2011年度3～11月前年同期比連結売上高は96.8%、営業利益94.4%。9～11月は同売上高98.1%も営業利益108.0%と第2四半期からの好調継続。

【ニュー・エイ】 新規出店と改装の実施、各種営業企画が寄与し、増収増益を達成。9～11月は、TiCTAC事業部の有楽町ルミネへの出店など5店舗を新規外部出店し、3～11月では計17店舗出店、全155店舗体制に拡大。

【パルコスペースシステムズ】 3～11月の営業利益前年同期比100.1%。9～11月は、専門店の内装工事受注や外資系ホテルのファシリティマネジメント業務受注の増加などにより回復基調。

【パルコ・シティ】 10月オンラインショッピングモールをオープン以来最大規模のリニューアル、EC事業売上が好調。

【エンタテインメント事業(パルコ)】 2011年の劇場演目「国民の映画」「獵銃」「想い出のカルテット」3作品の上演に対して、パルコが第46回<紀伊國屋演劇賞>の<団体賞>を受賞するなど、優良コンテンツが寄与した結果、3～11月の売上高前年同期比が133.8%と好調に推移。

2. 営業概況

■ 単体 店舗別テナント売上高

単位：百万円 前年同期比

店名	当期3～11月		推移			
	売上高	前年同期比	3～5月	6～8月	上期	9～11月
都心店舗グループ						
札幌パルコ ※1	7,819	105.5%	107.8%	112.8%	110.3%	97.1%
仙台パルコ	8,477	116.0%	87.8%	128.9%	108.2%	130.5%
池袋パルコ	20,599	92.4%	90.1%	94.0%	92.0%	93.0%
渋谷パルコ	8,905	89.6%	82.6%	95.9%	89.4%	90.0%
静岡パルコ	7,787	98.1%	99.6%	103.3%	101.5%	91.5%
名古屋パルコ	24,641	99.6%	95.7%	103.4%	99.5%	99.7%
広島パルコ	12,288	100.3%	98.5%	100.3%	99.4%	101.9%
7店舗計	90,519	98.5%	94.0%	102.6%	98.2%	99.0%
コミュニティ店舗グループ						
宇都宮パルコ	3,817	94.1%	86.7%	98.1%	92.3%	97.8%
浦和パルコ	10,604	110.3%	101.6%	110.9%	106.3%	117.9%
新所沢パルコ	5,892	97.0%	91.7%	99.2%	95.3%	100.4%
千葉パルコ	5,147	102.2%	98.4%	103.9%	101.1%	104.6%
津田沼パルコ	6,775	98.0%	93.3%	100.2%	96.7%	100.6%
ひばりが丘パルコ	5,780	97.7%	95.5%	104.3%	99.8%	93.7%
吉祥寺パルコ	5,913	89.8%	79.6%	90.1%	84.8%	100.9%
調布パルコ	12,130	96.6%	92.9%	101.9%	97.3%	95.2%
松本パルコ	5,560	100.8%	100.1%	100.0%	100.1%	102.2%
大津パルコ	3,345	88.1%	87.4%	88.9%	88.1%	88.2%
熊本パルコ	3,611	101.7%	98.7%	100.3%	99.5%	106.2%
11店舗計	68,579	98.5%	93.5%	100.8%	97.1%	101.4%
既存店計	159,098	98.5%	93.8%	101.8%	97.7%	100.0%
福岡パルコ	8,236	—	—	85.4%	—	91.8%
札幌パルコ新館	71	—	—	—	—	—
心斎橋パルコ	762	—	86.3%	58.5%	73.2%	—
(大分パルコ)	—	—	—	—	—	—
合計	168,168	95.7%	91.0%	98.8%	94.8%	97.3%

※1 札幌パルコの前年同期比は新館(2011年3月30日閉店)の値を除いたものです

■ 単体 既存店 レジ客数・客単価

前年同期比

	当期	四半期推移			
	3～11月	3～5月	6～8月	上期	9～11月
レジ客数	97.3%	93.6%	99.4%	96.6%	99.0%
客単価	102.6%	100.1%	104.2%	102.1%	103.3%

<単体>【パルコ】9～11月は売上高前年同期比97.5%も既存店売上高は100.0%と6～8月からの好調を維持し、営業利益102.5%、客単価103.3%と基調を継続。改装効果に加え気温低下に伴い冬物が稼動し12月も売上伸長。

- ・過去最大級の年間約61,000㎡を計画している改装は、9ヶ月間で全店合計約59,500㎡と、前年1年間を超える成果を達成(前年度改装面積約45,000㎡)。売上前年ゾーン対比は、129.5%と大きく伸長。
- ・都心店舗グループはファッションを中心に改装を推進。池袋パルコ7・8階レストラン街が11月に12年ぶりに全面リニューアルオープン。仙台パルコは震災後いち早く営業を再開し、カフェ・レストラン・食品銘店等を新たに導入するなど開業以来初となる大改装を行い、継続して好調。広島パルコの改装ではトレンドファッションをより強化しテナント構成を多様化。
- ・コミュニティ店舗グループでは、浦和パルコが一部吹抜けを増床、集客核となるレディスファッション大型テナント、レディス・メンズ複合テナント、家電等を導入し8月末～9月初に改装オープン、全館への波及効果もあり売上2桁伸長。大型趣味雑貨専門店を導入した千葉パルコのほか、松本パルコ、熊本パルコも併せて大型改装が奏功。
- ・新たな事業モデルである都心型中低層商業施設開発「ZERO GATE(ゼロゲート)事業」は、第1弾の渋谷 ZERO GATEの業態転換してのオープン(2011年)に続き、9月に営業終了した心斎橋パルコの業態転換、広島宝塚会館再開発ビル低層商業部分、さらに大阪道頓堀地区への出店を決定。(3物件とも2013年オープン予定)
- ・海外物件として、10月に中国蘇州市「尼盛(にーそん)広場プロジェクト(仮称)」内商業施設の運営管理に関する業務を受託、2012年9月オープン予定。本業務推進と中国でのさらなる事業拡大を目指し、蘇州に現地法人を設立予定。
- ・次世代ファッションデザイナーを「1口3万円の出資」(最大400口)により支援する、マイクロファンド運営会社サービスを活用した「FIGHT FASHION FUND by PARCO」を始動し、出資先候補デザイナー3組を決定。1月下旬以降、出資者を公募し、出資先とは店舗での期間限定ショッパやプロモーションにおける運動を予定。

■ 単体 既存店アイテム別売上高

前年同期比

アイテム分類	当期	推移			
	3～11月	3～5月	6～8月	上期	9～11月
衣料品					
婦人服	96.4%	91.3%	99.9%	95.5%	98.0%
紳士服	98.5%	95.7%	101.1%	98.4%	98.8%
衣料品総合	110.5%	105.4%	114.4%	109.8%	111.7%
計	99.4%	95.0%	102.2%	98.6%	100.7%
身用品					
靴	100.8%	95.8%	105.0%	100.3%	101.6%
バッグ	98.0%	89.4%	100.1%	94.6%	105.9%
装身具	101.4%	88.2%	107.6%	97.9%	109.0%
化粧品	98.8%	92.8%	101.7%	97.1%	102.3%
計	102.5%	94.6%	107.4%	100.9%	105.6%
雑貨					
教養雑貨	97.3%	92.4%	101.4%	96.8%	98.4%
趣味・家庭雑貨	97.9%	92.0%	105.4%	98.2%	97.4%
計	97.6%	92.2%	103.2%	97.4%	97.9%
食品	97.8%	94.9%	99.8%	97.3%	98.7%
飲食	91.4%	86.4%	93.6%	90.0%	94.5%
その他	107.7%	92.4%	111.0%	102.8%	117.9%

■ 単体 改装状況

<2011年度 3～11月改装実績>
 改装規模：598区画/約 59,500㎡実施
 (内、新規出店 240区画)
 改装効果：売上前年ゾーン対比 129.5%

<2011年度年間予定>
 改装規模：約 61,000㎡ (前年実績 約45,000㎡)

■ 単体 売場概要

全19店舗 29ビル
 営業面積：約 443,000㎡ (2011年11月末現在)

※ 既存店計は、福岡パルコ(2010年3月19日閉店)、札幌パルコ新館(2011年3月30日閉店)、心斎橋パルコ(2011年9月30日閉店)、大分パルコ(2011年1月31日閉店)の値を除いたものです
 ※ アイテム別売上高、改装売上前年ゾーン対比、レジ客数、客単価は『店舗総合売上高』によるものです
 『店舗総合売上高』とは、店舗の総合的な販売力を表示するため、テナント売上高に、パルコ劇場等の売上高・固定賃料テナントの売上高を加えたものです